



岐阜市の史跡：岐阜城

岐阜城は、斎藤道三以降に本格的に城郭として使われ、織田信長は天下統一の足掛かりとしました。関ヶ原の合戦後、廃城とされました。昭和31年に2代目の天守が再建され岐阜市のシンボルとして親しまれています。

◆◆本で調べる◆◆

「岐阜城」に関する分類記号

岐阜市の歴史	G 221
日本の建築	521
岐阜県の城郭建築	G 526.2

本にはこのような背ラベルがついています。
これをたよりに本を探すことができます。



分類記号については、一般用No.1を見てください。

- ここに示した背ラベルは中央図書館の場合です。
番号が2つある資料は、2個所に資料が置かれています。
- 貸出禁止の場合、所蔵館に網掛けをしています。
- 所蔵館によって版が異なる場合があります。

■信長と岐阜城

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『信長の城』千田 嘉博／著 岩波書店	BC210.47 セ G526.2 セ	中央館(文庫、信長)
『宣教師が見た信長の戦国』高木 洋／編著 風媒社	G214.8 夕	中央館（信長）
『織田信長の城郭』松下 浩／編著 戎光祥出版	G526.2 才	中央館（信長）
『史跡岐阜城跡 総合調査報告書 I』岐阜市	G526.2 ギシ 1	中央館（信長） 分館 長良 東部（事務室） 西部 長森 柳津
『岐阜市歴史博物館研究紀要 第22号』 岐阜市歴史博物館	G526.2 ギレ 22	中央館（信長） 長良 柳津
『図説織田信長の城』洋泉社	G526.2 ズ	中央館（信長） 分館

■岐阜城の歴史

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『岐阜城いまむかし』 中日新聞岐阜総局／編 中日新聞本社	G221 ギ	中央館（信長、郷土） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『週刊名城をゆく 第1号；岐阜城』 岡本 八重子、土肥 元子／編 小学館	521 シ 521.8 シ 1 G526.2 シ	中央館（児童岐阜、 一般、信長） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『国史跡 岐阜城跡』岐阜市教育委員会社会教育課	G526.2 ギシ	中央館（信長） 分館 長良 東部 西部
『岐阜城』横山 住雄／著 美濃文化財研究会	521 ヲ G526.2 ヲ	中央館（児童岐阜、 郷土、信長） 分館 西部 柳津（閉架）

◆◆インターネットで調べる◆◆

■岐阜市観光ナビ 「岐阜城」（岐阜観光コンベンション協会）

<https://www.gifucvb.or.jp/sightseeing/gifu-castle.php>

■国史跡 岐阜城跡の概要と関連計画（岐阜市）

<https://www.city.gifu.lg.jp/kankoubunka/bunkazai/1005557/1005558.html>

■メタバース岐阜城（ぎふ歴史遺産活用推進協議会事務局）

<https://www.nobunaga-kyokan.jp/metaversegifucastle/>

※発掘調査の成果や文献の記録に基づき、最新のデジタル技術を用いてリアルに再現された岐阜城
がVRで楽しめます。

お問合せ：岐阜市立中央図書館 058-262-2924

HP：<https://g-mediacosmos.jp/lib/>